なかよし・けんこう・どりょく

令和6年10月31日 天見小校長室だより 11月号

人の温かみが感じられる学校 みんなで笑顔と元気を作り出せる学校

大きな行事がある時には、「晴れますように!」と念じなが ら、実は、その日は勝手に「晴れる!」と信じながら当日を迎 えます。しかし、最近では、天気予報があまりにも詳しく出る ので、「雨が降りそうな予感」もあわせて知ることとなります。 雨が降る・・・という予報が出ていても、晴れるのではないか なと思うほど、天見小学校の職員は、いわゆる「晴女」「晴男」



が多いようで、(根拠は全くないですが) 有難いことに、行事のほとんどが晴 れの中、行うことができています。最近でいうと運動会、校外学習、修学旅行 等々・・・晴れてくれることが多いです。行事当日が晴れてくれると、お天道 様も応援してくれたような気持ちになり、「お日様、顔を出してくれてありが とう。」と天に向かって声をかけたくなります。

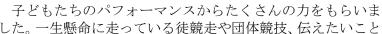


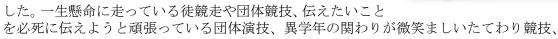
運動会

10月20日、この日も「雨のち曇り」の予報の中、開会式にはすっか り雨の様子もなくなり、土曜日に降った雨も運動場にあまり水がたまる こともなく、定刻通りに開催することができました。毎年ながら、たくさ んの方が応援に来てくださり、にぎやかに運動会が開催できましたこと、 心より感謝申し上げます。そして、今年もたくさんの卒業生が天見小学校 に帰ってきてくれ、嬉しく思いました。人とのつながりは天見小学校の財 産の一つ。天見小学校が卒業生の心の故郷になり、みんなの天見小学校で あり続けたいと願います。



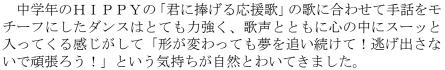
私は、この小学校で2回目の運動会を経験しましたが、今年 は昨年よりもさらにパワーアップしているように感じまし た。会場の雰囲気がとても温かく、児童だけでなく、地域も卒 業生もみんなが楽しめる運動会がいいなといつも思います。





どの種目からも元気と笑顔をもらいました。特に各学年の団体演技は、どの学年も見ごた えがあり、こんなに一生懸命に自分たちの発表を頑張ってくれてい る子どもたちにいっぱい拍手を送りたい気持ちになりました。

低学年のポケモンには、リザードンや、さとし君も飛び出し、先 生も含めたみんなで発表を楽しんでいる雰囲気がとても明るく素 敵でした。







高学年のガードと組み立て体 操は全員の力が結集していて最 高にかっこよく、6年生の言葉も 皆、前向きに頑張ろうという思い が伝わってきて、泣かされまし





た。6年生のお母さんたちが、子どもたちを見て「我が子の成長、同級生の成長」をものす ごく喜びながら涙してくださっていたのを見て、学校と保護者が「ともに喜び合える」こ とに感謝の気持ちしかありませんでした。





高学年の綱引きの時に、突然の助っ人を

お願いしましたら、すぐに「やったるで。」と前に出てくれたお家の方や卒業生。その姿に 天見への愛を感じたし、有難いし、盛り上がるし、「これこそ、天見小学校や! | って感動 いっぱいになってしまいました。くじなので、だれが当たるかわからない状況の中で、「保 護者の方」「卒業生」と声がかかると、すぐに出てきてくださる優しさとかっこよさに感謝 します。卒業生も、お家の方々も、子どもたちと一緒に綱を引っ張るだけでなく、踊りも してくれて、本当にありがとうございました。

後片付けも毎年ながら、みなさんが一緒に片付けてくださるので、あっという間に終わ り助かっています。本当に本当に、ありがとうございました。

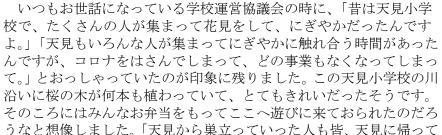
来年も盛大に子どもたちを中心に地域と保護者と学校と三位一体で素敵な運動会になる事 を願っています。

天見にぎわいフェスタ・・・地域の力で元気と笑顔にく

元気と笑顔をもらった話題をもう一つ。

運動会の次の日曜日・・・10月27日に天見連合自治会、天見まちづくり協議会、福 祉委員会、民生児童委員、公民館の皆さま方の力が結集されて「天見にぎわいフェスタ」 が開催されました。このフェスタに来させていただいて、地域の力・エネルギーという

のをものすごく感じたので紹介しておきます。このフェスタは、「地 域の結束力」と「高齢化・災害に対応できるように」と、また、「住 民以外の方にも、天見の自然豊かな暮らしに興味を持っていただける ように」という地域の方の熱い思いがあって今年初めて催されたイベ ントです。





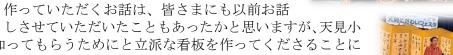


きてもらって、故郷天見に人が集まってほしいんです。」「ミニ同窓会にでもなったらい いなとも思うんです。」「天見のまちの良さを知ってもらい、故郷が賑わってほしい。」そ うおっしゃったお話しもとても印象に残りました。その中で「小学校に子どもの声が聞 こえることも天見のまちを活性化しています。」とおっしゃってくださったことが忘れら れません。小学校がまちを活性化するというお話しには、衝撃を受けました。今までい ろんな小学校に勤めましたが、学校がまちを活性化するとは思ったことがありませんで した。もちろん今までも各々小学校で地域の人に助けていただいてきましたし、それぞ れの地域の方には頭の下がる感謝の言葉しかないです。でも、こちらに赴任して、この 天見小学校の役割について考えさせられてしまったのです。まちとともに息吹く小学校、 まちとともに育つ小学校であらなければいけないと改めて思いました。私の中で、「まち が大切にしている小学校を存続させたい」という気持ちが強くなりました。児童募集は、 子どもの数が減っていく中で、なかなか思うようには成果をあげられないのが実情です が、思いつく限りできることはさせていただいて、たくさんの子どもたちが天見小学校 に通ってくださればいいなと思います。天見小学校は地域と保護者と学校と三位一体で 動いている本当にいい学校です。保護者のみなさんの口コミでも、どうぞ天見小 学校を紹介してくださるよう、よろしくお願いいたします。

天見小学校 表記の出版 表記の 大見小学校

「天見にぎわいフェスタ」の話に戻ります。一年も前から、計画を立て、食、イベント、看板、等々いろいろなブースに分かれ

て、企画運営なさったのが、今回の「天見にぎ わいフェスタ」でした。その一つに遊歩道の 「不審者対応」の看板の作り直しの話も出て きました。「天見小学校の児童募集」の看板を 作っていただくお話は、皆さまにも以前お話

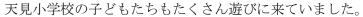


学校をもっと知ってもらうためにと立派な看板を作ってくださることになりました。それに伴い、天見小学校では、今年度PTAの運営委員会の方たちから文言を募集し、投票の多かった言葉に子どもたちの絵をつけてくださって、看板に仕上げてくださいました。「ここでしか学べないことがある。」「一人ひとりの個性が輝く。」「自然いっぱい!実顔いっぱい!」三枚に書かれた言葉です。この看板は、天見駅と千早口駅、天見小学校前に立てる予定にしております。

「第一回 天見にぎわいフェスタ」・・・ゼロから作る大変さを私たちはよく知っています。だからこそ、「地域の力、すごい!」と思いました。何度も何度も入念に天見小学校に下見に来られて、計画を練られている地域のみなさんに頭が下がりました。

ところが、アクシデントが起こります。10月27日統一選挙・・・まさかの選挙と一緒の日になったり、その日の天気予報が雨だったり・・・。

投票とフェスタの両方を実現させ、予想していた雨も一日降らずで天気も持ち、文字通り「天も味方してくれた」会になったのではないかと思います。私ももちろん楽しみに参加させていただきました。イベントのブースも、天見の歴史の展示や作品のブースも、食のブースも、子どもたちの遊び場のブースも公民館のモルックのブースも・・・全てにおいて「天見にぎわいフェスタ」はとても楽しかったです。







イベントもどれも見ごたえがあり、楽しませていただきました。プロさながらのイベント会場のさばき方、食のホールのさばき方、お店のさばき方がびっくりするくらいスムーズで、来ておられるみなさんが本当に楽しめる空間を作っておられたことにびっくりしたぐらいです。焼きそばを焼くにも、シュミレーションしながら何度も練習されたそうです。

「あまみの風」によると、天見の住民は約800人だそうです。「天見にぎわいフェスタ」に参加された人数は約500人ほどだったそうで、この天見小学校にたくさんの方が集まってくださってよかったなと思いました。選挙にも、いつもよりたくさんの方が投票に来られたそうで、「相乗効果で、良かったです。」と終わってからおっしゃっていました。スタッフのみなさんは、本当に大変だったと思いますが、「日頃会えない方とも久々にあえて、さながら「ミニ同窓会」のようでしたよ。」と楽しそうにお話ししてくださっていたのが、心に残りました。

時間が過ぎるのも早くて、あっという間の5時間でした。

実行委員長をはじめとして天見まちづくり協議会のみなさん、連合自治会のみなさん、 福祉委員のみなさん、児童民生委員のみなさん、本当にお疲れ様でした。人と繋がる、人 と交わる、天見にたくさんの人が集まり、ともに楽しい時間を共有させていただきました。

以前に学校運営協議会でお話しされていた「人が集まり」「交流を」「天見の良さを十分に知ってもらいたい」気持ちを全て凝縮した会を実現なさったことに、我々も力をいただきました。

失礼ながら、スタッフの平均年齢は60代後半?くらいでしょうか。その年代の方々の持つ力の大きさにあらためて感服しております。

公民館でのモルックには、次世代の中学生からも指導しに来てくれていました。天見小学校を卒業した子どもたちが、一石を投じてくれたことにもありがたさを感じています。 地域の力を我々は有り難く頂戴しながら、天見小学校で過ごさせていることに感謝します。



次は天小まつり・・・

毎年、天見に関係するようなことを題材に縦割り班でお店を作り、学校に見学しに来てくださった皆さんに楽しんでもらうように、子どもたちの企画が始まりました。なかなか昨年度も、楽しいお店が並びました。天見の良さをしっかりと伝えられるようにお店をうまく作っていました。さあ、今年の天小まつりのお店はどんなものができるのか、天見小学校への入学を考えてくださっているお友だちが楽しめるよう、天見小学校の良さが伝わるよう、天見小学校生もがんばっています。

先にもお話ししましたが、保護者のみなさまのお友だちで天見小学校の入学をお考えになられているお友だちがいらっしゃったら、子どもたちとともに天見の良さを広めていただけると嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。

地域の皆さまには、またお手伝いしていただくことになりますが、どうぞよろしくお願いいたします。